

■ EITAC 弾性波診断技術協会設立

弾性波診断技術の品質保持のため技術者の育成、
教育を目的として、EITACを結成(2009年12月)

技術者教育を(社)日本建設機械化協会 施工技術
総合研究所に依頼

参加企業、団体は85社、技術者教育6回、資格保
持者は230余名 (2011年1月時点)

今後、この技術の全国的な普及、技術改良、他分野
への展開を視野に、協会の総意をまとめるため、

EITAC内でアンケートを実施

■アンケートの実施概要

目的：EITACの今後の活動方向を見定めるため

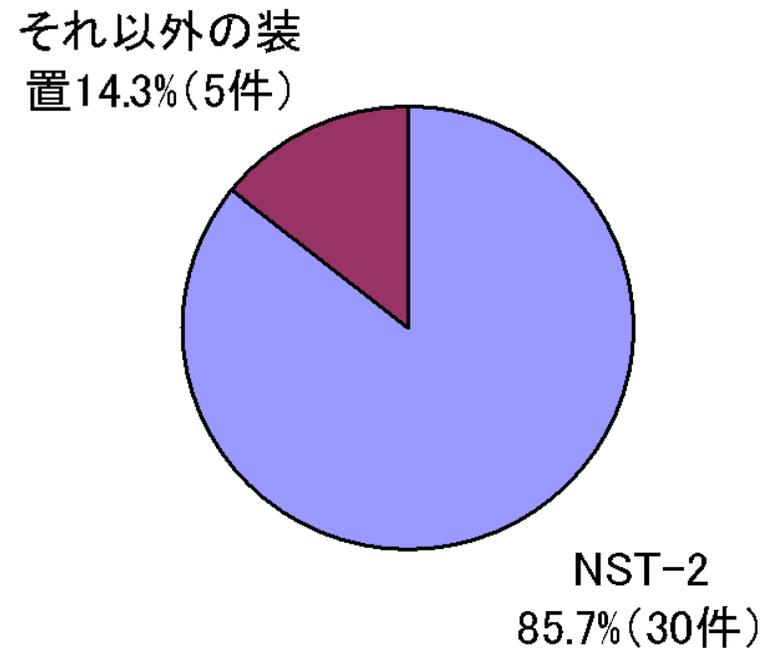
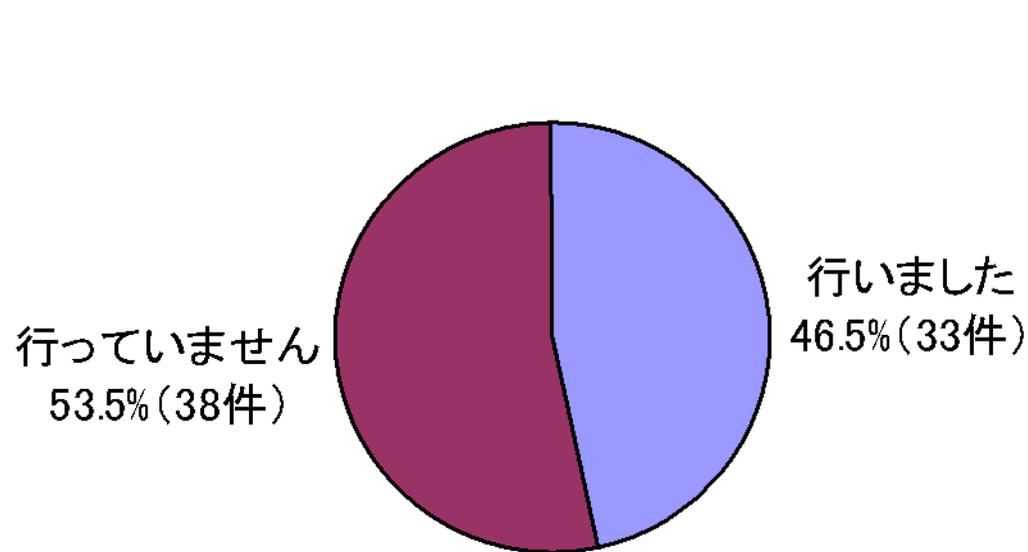
時期：2010年12月14日～1月15日

方法：アンケート用紙を郵送、回収

対象：EITAC加盟85社

回答数： 71社(回収率84%)

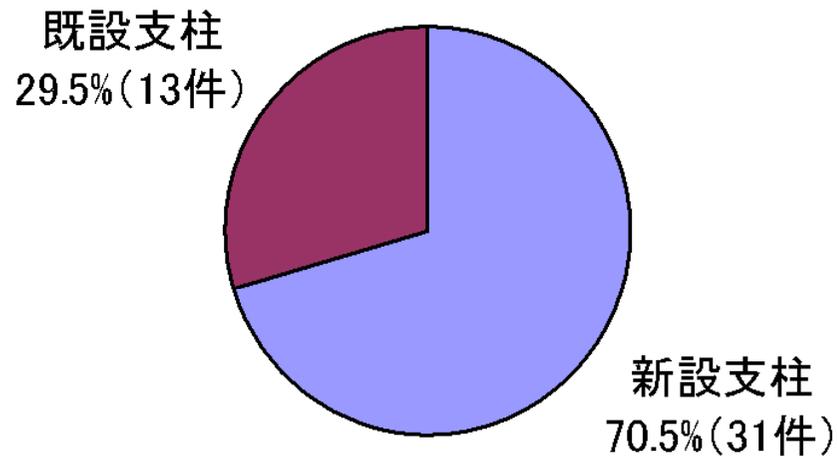
■ EITAC加盟会社の根入れ調査の実施状況



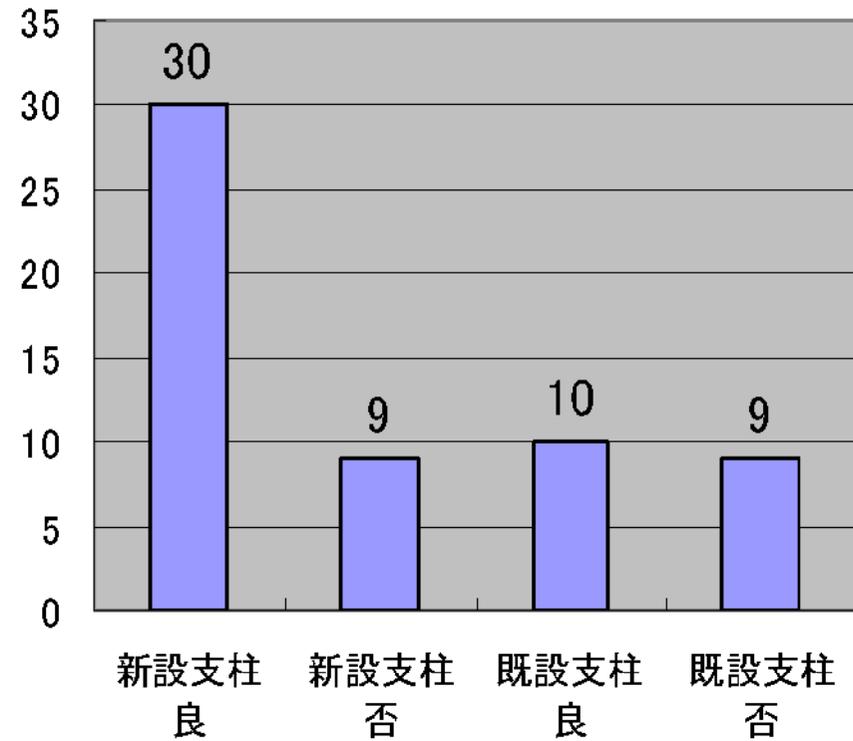
これまでにNST-2などを用いて防護柵などの根入れ調査を行いましたか。

使用した根入れ長測定装置

根入れ長検査で対象とした保護柵の新・旧別測定数と結果の良否 対比

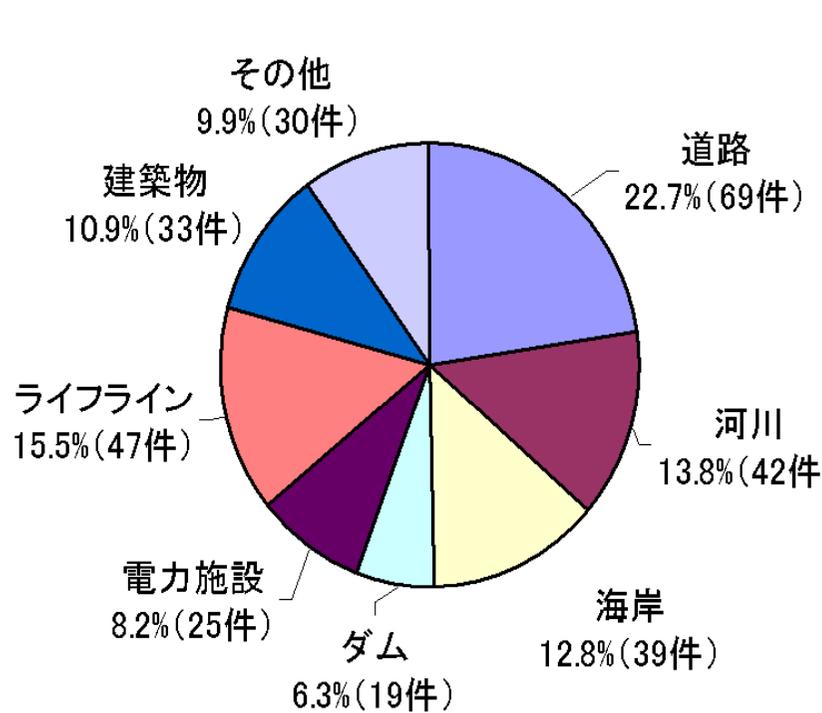


新・旧別測定数の対比

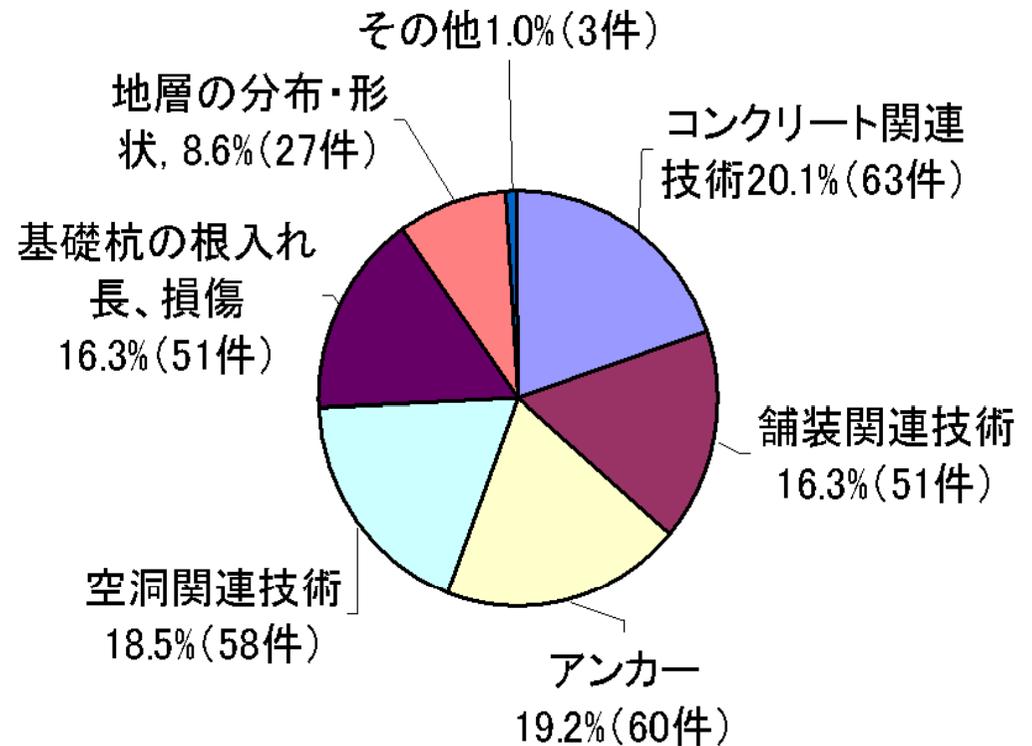


新・旧別結果の良否の対比

■ EITACで取り組んで欲しい分野・技術(1)

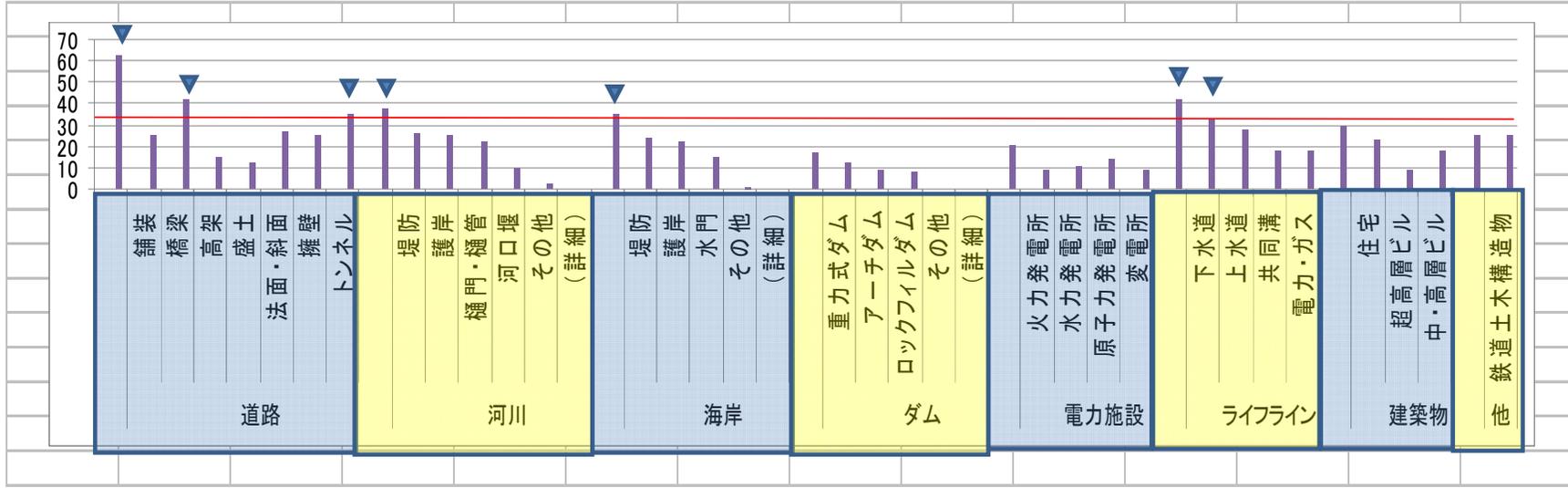


関心のある分野・対象物



関心のある技術

関心ある分野・技術

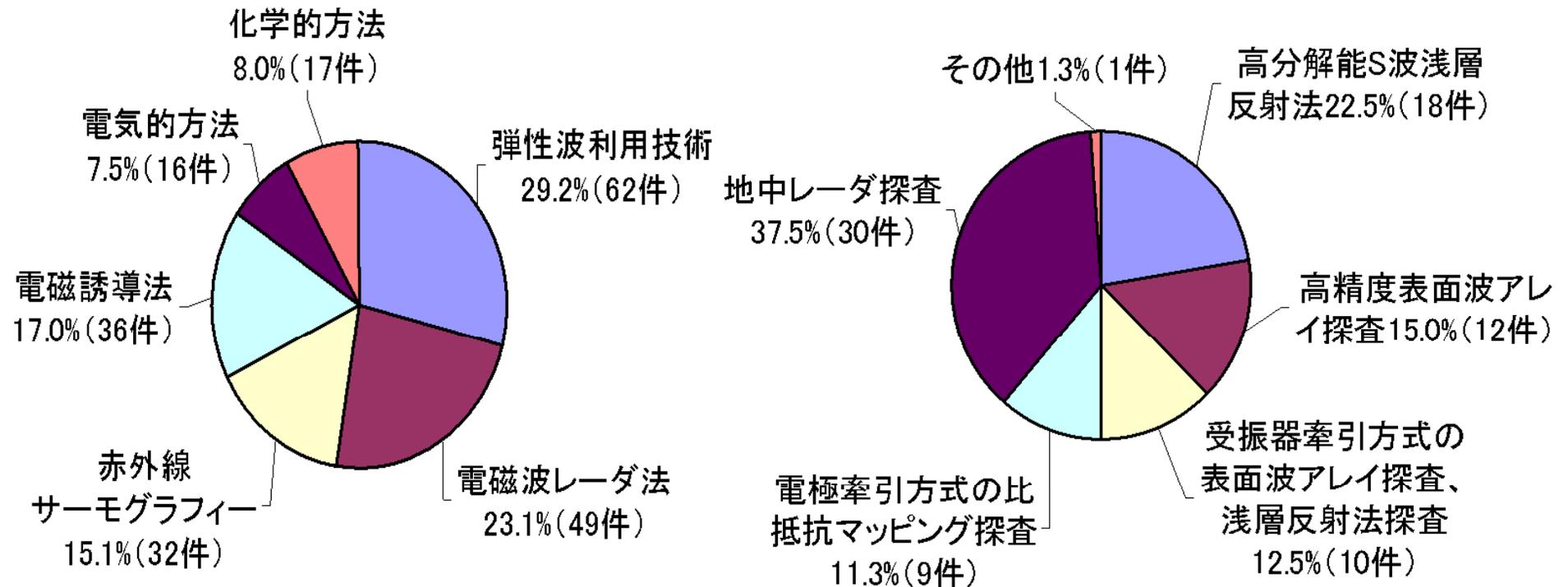


関心ある分野、対象物



関心ある技術、EITACで取上げて欲しい技術

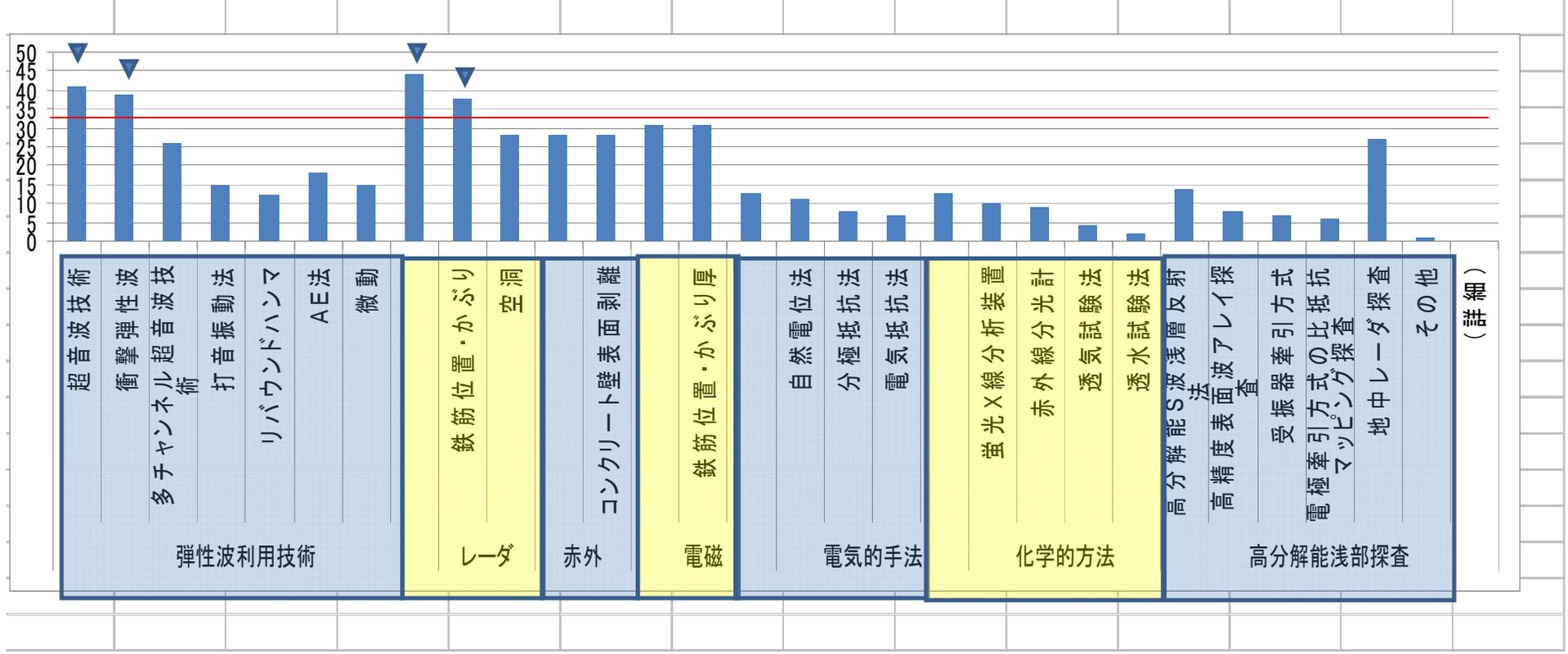
■ EITACで取り組んで欲しい技法(2)



関心ある非破壊試験手法について

高分解能浅層探査技術

関心ある非破壊検査手法



■アンケート結果のまとめ

主として**土木構造物**を対象とし、建築物は副次的
主として**地下部**を対象とし、地上部は副次的
アンカー、杭、**等地中部の深さ、長さ測定、空洞探**
査等のニーズが多い

- ④ 地表下**浅部の構造や物性**を比較的簡易に調査する手法に対するニーズが高い